

科目名	哲学	科目コード	50450
-----	----	-------	-------

学科名・学年	環境都市工学科・5年（プログラム2年）
担当教員	鈴木 覚（一般教育科）
区分・単位数	履修単位科目・選択・2単位
開講時期・時間数	通年，60時間【内訳：講義56，演習0，実験0，その他4】
教科書	なし
補助教材	プリント
参考書	授業中に随時指示する．

#### 【A．科目の概要と関連性】

哲学の基礎的事項や基本文献を取り上げる．哲学的教養を増やし，「哲学すること」の意義を理解する．

関連する科目：法学，社会学，科学哲学

#### 【B．到達目標と学習・教育目標との対応】

この科目は長岡高専の学習・教育目標の(A)と主体的に関わる．

この科目の到達目標と，成績評価上の重み付け，各到達目標と長岡高専の学習・教育目標との関連を以下の表に示す．

到達目標	評価の重み	学習・教育目標との関連
哲学の伝統的な諸問題について理解する	70%	A1
哲学的な文章の読解力を身に付ける	20%	A1
主体的に考える態度を身につける	10%	A1

#### 【C．履修上の注意】

自分で主体的に考える，というのが哲学的態度である．授業にもこのような態度で臨んでもらいたい．

#### 【D．評価方法】

次に示す項目・割合で達成目標に対する理解の程度を評価する．60点以上を合格とする．

定期試験（90%）【内訳：前期中間20，前期末20，後期中間20，後期末30】

その他の試験（0%）

レポート（10%）

その他（0%）

【E. 授業計画・内容】

前期

週	内容	備考
1	導入	
2	西洋古代哲学(1);文献講読A(1)	授業を前後半に分ける
3	西洋古代哲学(2);文献講読A(2)	"
4	西洋古代哲学(3);文献講読A(3)	"
5	西洋古代哲学(4);文献講読A(4)	"
6	西洋古代哲学(5);文献講読A(5)	"
7	前期中間試験	試験時間:50分
8	西洋近代哲学(1);文献講読B(1)	授業を前後半に分ける
9	西洋近代哲学(2);文献講読B(2)	"
10	西洋近代哲学(3);文献講読B(3)	"
11	西洋近代哲学(4);文献講読B(4)	"
12	西洋近代哲学(5);文献講読B(5)	"
13	西洋近代哲学(6);文献講読B(6)	"
14	西洋近代哲学(7);文献講読B(7)	"
-	前期末試験	試験時間:50分
15	試験解説と発展授業	

後期

週	内容	備考
1	西洋現代哲学(1);文献講読C(1)	授業を前後半に分ける
2	西洋現代哲学(2);文献講読C(2)	"
3	西洋現代哲学(3);文献講読C(3)	"
4	西洋現代哲学(4);文献講読C(4)	"
5	西洋現代哲学(5);文献講読C(5)	"
6	西洋現代哲学(6);文献講読C(6)	"
7	後期中間試験	試験時間:50分
8	西洋現代哲学(7);文献講読D(1)	授業を前後半に分ける
9	西洋現代哲学(8);文献講読D(2)	"
10	西洋現代哲学(9);文献講読D(3)	"
11	西洋現代哲学(10);文献講読D(4)	"
12	西洋現代哲学(11);文献講読D(5)	"
13	西洋現代哲学(12);文献講読D(6)	"
14	西洋現代哲学(13);文献講読D(7)	"
-	後期末試験	試験時間:50分
15	試験解説と発展授業	